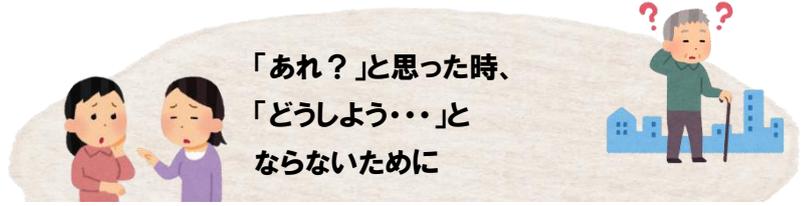


花巻市認知症見守り声かけ訓練

～みんなが安心して暮らせる地域づくりを目指して～

認知症見守り声かけ訓練とは



認知症は誰にでも起こりうる病気です。認知症の症状等により記憶力や判断力が低下し、外出時に道を間違えたり自分の家が分からなくなることがあります。時間の経過に伴いケガや事故に遭う危険性も高くなることから、より多くの目で見守り、地域で支えあうことが重要です。

この訓練をとおして認知症について正しく理解し、認知症が原因で行方不明になっても無事に家に帰れるよう、見守り支え合える地域づくりを目的としています。

訓練の流れ

1

「花巻市の行方不明の現状と通報する時のポイント」「認知症という病気について」を講義や寸劇を交えながら学びます。



2



認知症高齢者役へ実際に声をかけてみます。困っていることが分かったら警察へ通報します（通報したふりをします）



3



グループごとに振り返り、気づいたことや、良かったところ、自分たちの地域ではどんな事が出来るかなどを話し合います。

参加者の声

- 声をかけたら知らない地名を言われて戸惑ったけど、訓練で現実に近い体験が出来て良かった。
- 昔は認知症になった事を隠す傾向があったが、これからは地域みんなで見守っていくという気持ちが大変だと分かった。
- 通報は緊張したけれど、相手の特徴や今いる場所など警察から聞かれる内容が分かったので実際に保護した時は落ち着いて対応したい。



認知症になっても自分らしく暮らし続けられる地域づくりに向けて、一緒に学んでみませんか？



【事業担当課】花巻市福祉部長寿福祉課 包括支援係

電話：0198-41-3576

FAX：0198-41-1299

【問い合わせ・申込み】花巻中央地域包括支援センター（担当

電話：0198-24-7246

認知症地域支援推進員）

FAX：0198-21-3785